



税に関する絵はがきコンクール



税に関する絵はがきコンクールは、租税教室活動の一環として、わが国の将来を担う子どもたちに税を正しく認識してもらうとともに、図工学習にも貢献するため、高崎税務署管内の小学6年生を対象に毎年実施しています。令和3年度の応募総数は2,113点で、吉岡町内の小学校からは246点の応募がありました。

社会を明るくする運動



7月1日、町保護司会、更生保護女性会が役場を訪れ、社会を明るくする運動におけるメッセージ伝達式が行われました。式では、「犯罪や非行の防止と立ち直し支援を社会全体で取り組むことが大切です」と町長に伝達されました。その後、広報車により町内一円の啓発活動が行われました。7月は「社会を明るくする運動」強調月間でもあり、のぼり旗の設置など啓発活動を行うとともに、吉岡中学校に訪問し保護司・更生保護活動の説明や非行防止を呼びかけました。

お互いさまの地域づくりを目指して「協議体」設置



▲明治地区協議体 目指す地域像
『(明)るく若い力とともに(治)める町づくり
—ず〜っと住み続けられる町—』



▲駒寄地区協議体 目指す地域像
『生き活きタウン駒寄
～ふれあい・助けあい・育てあいの地域力～』

社会福祉協議会では、町の委託により明治地区・駒寄地区で生活支援体制整備事業を実施しており、地域住民で構成される「協議体」を設置しました。現在行っている支え合い活動などの地域の情報を共有し、将来に向けて「自分たちのまちをどのような地域にしたいか」などを話し合います。活動同士のつながり、見守り活動、趣味や体操などによる居場所づくりなど、その地域ならではの支え合いの仕組みづくりをできる範囲で考えていきます。

ぶどう郷パトロール出発式



8月8日に
オープンしました



8月18日、榛東村役場でぶどう郷パトロール出発式が行われました。吉岡町小倉ぶどう生産組合連合会・榛東村ぶどう生産組合連合会・渋川警察署が協力して見回りをを行い、おいしいぶどうを盗難被害から守ります。